## SeisImager/2D GeoPlotの使い方



- PlotRefaファイルの入力
- ・コンターの設定
- 軸の設定
- ・断面の下側の色塗り範囲の設定
- ・
   ・
   崩揚げ
- ・設定を他の断面に適用
- ・表示する断面の選択
- ・データ値の抜き出し
- Excelなどを用いた分析

# PlotRefaファイルの入力

ファイル(E)     フロッドサイズ・表示(W)     作業     計算     作図     カブッム > ヘルプ(H)       新規作成 開K(Q)	🖥 Untitled – GeoPlot				
新規作成 間(②) と書き保存(⑤) Ctri+O 上書き保存(⑤) Ctri+S	ファイル(E) プロットサイズ 表示(V)	作業計	算 作図	オフション	^ルフ°( <u>H</u> )
屈折法地酸探査のファイル/Plotrefa形分を開く           標高データファイルを開く           CAD用ファイルの保存           印刷(P)         Ctrl+P           印刷(ア).ビュー(y)         7)ソスの設定(P)           1 C¥Hayashi ¥ testgeo         2	新規作成 開(②) 上書き保存(S) 名前を付けて保存(A)		Ctrl+0 Ctrl+S		
標高デーなファイルを開く CAD用ファイルの保存 E印刷(P) Ctrl+P E印刷(ア).ビュー(y) フリンネの設定(P) 1 (VHayashi × Hestgeo	屈折法地震探査のファイル(Plotre	fa形式)を開	(		
CAD用ファイルの保存 ED刷(P) Ctrl+P ED刷)アルビュー(M) アリンタの設定(P) 1_C¥Hayashi¥ ¥testgeo	標高データファイルを開く				
ED刷(P) Ctrl+P ED刷)*しビュー(y) フリンAの設定(E) 1. C¥Hayashi - ¥test.geo	CAD用ファイルの保存				
1 C¥Hayashi¥_¥testgeo	印刷(P) 印刷プレビュー(V) プリンタの設定(R)		Ctrl+P		
<u>∠</u> U#Hayasni##A <u>F</u> C#X.uEU	<u>1</u> C:¥Hayashi¥¥test.geo <u>2</u> C:¥Hayashi¥¥A比較GEO				
アプリケーションの総合 ア 😒	アフリケーションの終了 😢				
テキスト形式のGeoPlotファイル ・	テキスト形式のGeoPlotファイル			•	

「ファイル」「屈折法地震探査のファイル (Plotrefa形式)を開く」を選択します。



# PlotRefaファイルの入力



続いて「ファイル」 「屈折法地震探査のファイル (Plotrefa形式)を開く」を選択することにより、 複数の断 面を並べて表示することができます。

「表示」「セル表示」「コンター表示」などにより、表示 方法を変更できます。



🗾 セル表示のコンター線を重ねて表示



📕 コンター表示(線あり)

三 コンター線のみ表示

📃 層境界のみ表示

GeoPlotで作成した図面は「ファイル」「名前を つけて保存」でGeoPlot形式ファイルとして保 存して下さい。作成した図面のイメージをその まま保存することができます。

## コンターの設定





### コンター間隔を任意に設定するこ とができます。

「表示」「コンターインターバル」「マニュアル設 定」を選択します。

表示されたダイアログボックスで。最小値 最 大値 コンターインターバルを設定します。

「OK」をクリックすると、設定したコンター間隔 で断面が表示されます。



# 軸の設定





「表示」「プロット範囲・軸のマニュアル設定」を 選択します。

#### 表示されたダイアログボックスで、軸の範囲や ラベル間隔などを設定します。

# 断面の下側の色塗り範囲の設定



### 断面の下側については、色を塗る範 囲や形状を任意に設定できます。

「作業」「プロット範囲・軸のマニュアル設定」を 選択します。

マウスの左ボタンで色塗り範囲を設定します。 最初は断面の左端より外側から始めます。

# 断面の下側の色塗り範囲の設定



左から右にマウスで色塗り範囲を指定してい きます。



### 右端より外側をクリックすると指定を終了しま す。指定した範囲まで色が塗られて断面が表示 されます。





# 旗揚げ

### 測線の交点・ボーリング位置などを示 す旗を作成することができます。

「作図」「旗」「新規作成」を選択します。

表示されたダイアログボックスで、旗を揚げる 距離程とコメントを入力します。

断面上に旗が表示されます。



# 旗揚げ



### 旗の棒の長さをマウスで調整で きます。

「作図」「棒の長さの調整」を選択します。 棒の上端の白丸をマウスで移動します。 棒を適切な長さに調整してください。





# 設定を他の断面に適用





# 1つの断面に対して設定した値を他の断面に適用することができます。

「作業」「設定を他の断面に適用」を選択します。

表示されたダイアログボックスで適用する断面と 適用する描画パラメーターを設定します。

複数の断面が同じパラメータで表示されます。



# 表示する断面の選択



全ての作業は枠が赤くなっている断面に対し て行われます。他の断面に対して作業を行う場 合は、断面左上の数字をマウスでクリックしてく ださい。

複数の断面がある場合、特定の断面だけ表示させることができます。「表示」「断面の一覧・表示する断面の選択」を選択してください。

# 表示する断面の選択



表示されたダイアログボックスのチェックボックスで、 個々の断面の表示・非表示を切り替えることができま す。また、断面左上に表示するコメントを任意に書き換 えることもできます。

「OK」をクリックすると選択した断面のみ表示されます。



# データ値の抜き出し



## 任意に設定した折れ線上の区 間のデータを抜き出し、ファイル として保存することができます。

「作業」「データの抜き出し」「マウスで指定」 を選択します。

### データ抜き出す区間を、 左から右にクリックし ていきます。

# データ値の抜き出し



▲ Unitiled - GeoPlot ファイル(F) フロットサイズ 表示(型) 作業 計算 作図 オフジック ヘルフベ) 作業:データの抜き出し (m) ミラージ構造モデル 110 2 B-line 50m 禅忤波速度 100 1.50 1.30 標 90 抜き出したデータ X 80 距離程(m) 標高(m) データ OK 高 1.500 1.500 1.179 1.218 1.050 1.016 0.967 0.908 1.076 1.118 1.201 1.273 1.323 1.383 1.383 1.450 70 キャンセル 15.70 20.70 25.70 30.70 35.70 40.70 55.70 60.70 65.70 65.70 70.70 75.70 80.70 91,91 92,21 92,52 92,83 93,13 93,44 93,74 94,05 94,05 94,06 94,96 94,97 95,28 95,89 ▶ ファイルへ出力 60 ▶ 新れ線として保存 20 40 0 距離

ダブルクリックで指定を終了します。表示されたダイアログボックスで、データを抜き出す間隔を指定してください。

抜き出されたデータがダイアログボック スに表示されます。

抜き出したデータをファイルに保存した 以 抜き出した位置を折れ線として断面上 に残すことができます。



# Excelなどを用いた分析



1.5

1.5

1.5

1.5 -100000

15

0.3015

0.3943

0.5215

0.6989

0.9898

1.2226

1.4573

1.5

1.5

1.5

1.5

-100000

-100000

-100000

-1 00000

0.3

03

0.3

1.5

1.5

1.5

1.5

1.5

15

-100000

-100000

1.5 -1.00000

12

13

14

15

16

17

18

19

20

25

26

27

0

10

11

12

13

14

5

8

9

11

GeoPlotのデータをテキストデータと して保存することにより様々な分析 を行うことができます。

「計算」「Excel用テキストファイルの保存」を 選択し、適当な名前で保存します。

保存したファイルをExcelで読みこんだところ です。B列は水平方向のセル番号、C列は縦 方向のセル番号、D列は2番目の断面の各セ ルの値 E列は1番目の断面の対応する地点 のデータです。対応する地点にセルが場合に は-10000が記入されます。

# Excelなどを用いた分析

🗙 Mic	crosoft E:	xcel -	excel.t:	×t											
8	7711k(E)	編集	( <u>E</u> ) 表:	₩	挿入Œ	た書	( <u>0</u> ) %−ル( <u>T</u> )	データ( <u>D</u> ) ウ	いと	^ <u>∭</u> ל	₩7°( <u>+</u>	Ð			
	🗃 🐱	6	👌 💞	*	B 6	3 🝼	163 + CH +	۲	Σ	f≈ ĝ↓	. Z↓	1	9	8	1
MS	Pゴシック	5		11 -	B	ΙU	EEE	<b>1</b>	%	, <b>*</b> .	00. 0	(E	ŧ		-
	D2	-		= (	0.304			_						_	
	A		E	1	C		D	E		F		G	1		
1				2		20	15								
2				0		0	0.304	0	.3						
3				0		1	0.304	0	.3		_			-	
4				0		2	0.4428	1	.5		_			-	
5	-			0	-	3	0.563	1	.ə		-			-	
7				0		4	1 378	1	5		-			-	
8				n n		6	1.5	1	5						
9				Ő		7	1.5	1	.5					1	
10				0		8	1.5	-1 0000	00						
11				0		9	1.5	-1 0000							
12				0		10	1.5	-1 0000	00						
13				0		11	1.5	-1 0000						_	
14				0	-	12	1.5	-10000						-	
15				0		13	1.5	-10000	<u></u>		-			+	
10		-		0	-	14	1.5	-10000			-			-	
18				1		1	0.3015	0	3						
19				1		2	0.5215	0	3					-	
20				1		3	0.6989	1	5						
21				1		4	0.9898	1	.5						
22				1		5	1.2226	1	.5						
23				1		6	1.4573	1	.5		_			_	
24				1		7	1.5	1	.5		_			_	
25				1		81			-						
🗙 Mio	crosoft E:	xcel -	excelt:	kt											
8	771N( <u>F</u> )	編集	( <u>E</u> ) 表:	₩	挿入印	き 書式	( <u>O</u> ) ツール( <u>T</u> )	データ( <u>D</u> ) ウ	ロントゥ	^ (ש)ל	₩7°( <u>I</u>	±)			
	🗃 🖬	9	🖏 🏷	*		3 🝼	167) + Cal +	🍓 🈤	Σ	f≈ Ż	Z↓	1	9	43	100
MS	Pゴシッ	5	¥.	11 👻	B	<i>I</i> U	EEE	<b>B S</b>	%	•	00. 0	€≣.	ŧ		- <
	D2	-		= (	0.304					-	1208.00	1.		0.00	
	A		E	1	C	)	D	E		F		G	2		H
279				18		7	1.5	1	.5						
280				18		8	1.5	1	.5						
281				18		9	1.5	-1 0000	00						
282				18		10	1.5	-1 0000	00		_			_	
283				18		11	1.5	-10000			_			-	
204				18	-	12	1.5	-10000			-			-	
286				10		14	1.5	-1 0000						-	
287				19		0	03196	0000	3						
288				19		Ĭ	0.3196	0	3					-	
289				19		2	0.4113	0	.3						
290				19		3	0.5215	1	.5						
291				19		4	0.8016		.5						
292				19		5	1.0842		.5						
293				19		6	1.5	1	.5					-	
294		-		19		7	1.5	1	5		-			-	
295				19		8II	1.5		.ə		_			-	
290	1			10		- 8	1.5	-10000							
297				19		9	1.5	-1 0000							
297				19 19 19		9 10	1.5 1.5 1.5	-1 0000 -1 0000							
297 298 299				19 19 19 19		9 10 11 12	1.5 1.5 1.5 1 <u>.5</u>	-1 0000 -1 0000 -1 0000							

-1 00000

0 100

301 302 303

0

0

データファイルの適切な位置を選択して 下さい。

データの下にはセルの座標が記入されています。

Excelを用いて2つの断面のデータの相関をプロットした例です。

